

いなみ野の風

特定医療法人社団仙齡会いなみ野病院
住 所 加古川市平岡町土山字川池423-2
TEL 078-941-1730
FAX 078-941-1734

ホームページアドレス <http://inamino-hp.senreikai.org>
メールアドレス inamino@senreikai.org

いなみ野病院 院内・院外広報誌

編集：いなみ野病院 I M 広報委員会

転倒・転落を考える

安全管理対策委員会

委員長 滝沢 正顕

私は、平成18年より安全管理対策委員会の実行委員長として、本院の医療安全管理対策に携わって来ました。そこで今回、その経験から私なりに感じた事を忌憚なく述べさせていただきます。

いなみ野病院は長期療養型病院である為、急性期病院で行われているような医療行為に伴う輸血・手術・内視鏡検査等に関するインシデント・アクシデントは幸いにしてありません。しかし高齢者の医療・療養・介護を扱う病院の特徴として、転倒・転落の事例が多く、また避けられない事を痛感しております。

そこで私は転倒・転落を予防する

ためには、各患者の転倒・転落のリスクを評価し、転倒・転落を起こしやすい患者をリストアップして、重点的に対策を立てることが有効であると考えます。一般的には転倒・転落の予防は「頻繁な訪室」いわゆる人的対策が挙げられますが、これにはおのずと限界があります。そこで

人的対策だけに頼らない対策として、転倒・転落を起こさないための「発生子防対策」と、たとえ転倒・転落が起きても事故にしない、またけがにしない「傷害予防対策」を検討していかなければならないと思います。今迄は安全管理対策委員会では、アクシデント事例については、SHELL

特定医療法人社団仙齡会 いなみ野病院

基本理念

当院は、患者さんを尊重し、患者さんから信頼される安全で質の高い医療を提供することによって、地域の高齢者医療の向上に努めていきます

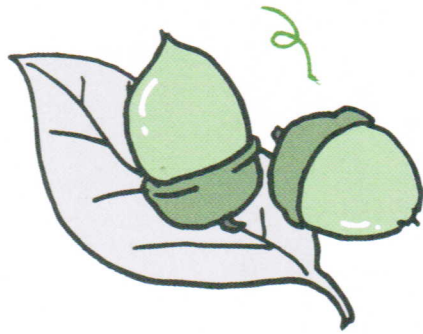
基本方針

- 1) 時代の進歩に即応した質の高い安全な医療を提供するために、日々研鑽と努力を重ねます
- 2) 高齢化社会のニーズに応じ、患者さんと家族の納得する、医療・療養・介護サービスを行います
- 3) 認知症疾患の医療・介護の充実をはかり、地域の高齢者医療・福祉に貢献します

デルによる分析を行っていましたが、今後はこれら転倒・転落の安全対策を充実させる為にも、根本原因分析：RCA (Root Cause Analysis) も行うことになりました。そしてこれらの分析が転倒・転落問題を軽減するためのこれからの課題となる、適切な対応策を立てるための「対策」のアセスメントを整理することにつながっていくと期待しております。

我々にとって、インシデント予防に関しては危険予知の想像力を備える事が重要であり、そのためには健全なる身体的・精神状態を維持することが最も大切なこととありますので、職員個々の体調管理にも努めていたきたいと思います。

現在、安全管理対策委員会の活動内容は、毎月第3月曜日に前月のインシデント及びアクシデントの症例を分析・検討しています。また年2回の院内研修を計画・実行し、職員への安全管理対策の啓蒙も図っています。最後に医療に携わる



感謝状贈呈

本館1階病棟 白永さんが長崎県に帰省中、長崎県立総合運動公園内のプールに立ち寄った所、母親と友人で遊びに来ていた4歳の男児が誤って、25mプールに入り溺れ呼吸停止していた所に遭遇しました。その際、白永さんは迅速かつ的確な措置を施し、結果、幸いにも、男児は一命を取り留め、その後検査の結果、異状なく無事退院されました。



それを受け、この度9月10日に



長崎公園緑地協会
 事務局長 酒井 好 様
 長崎県土木部都市計画課管理班
 課長補佐 高原 幸一 様
 が感謝状贈呈のため来院され感謝の意を述べられました。

来院された方々の話ですと、現在、男児は後遺症も特になく元気に遊び回っているようです。本当によかったです。中々有事の際には体が動かないものですが、今回の白永さんのように、緊急時に迅速に対応できるよう心掛けたいものです。

「魅力的な職場環境を創る」

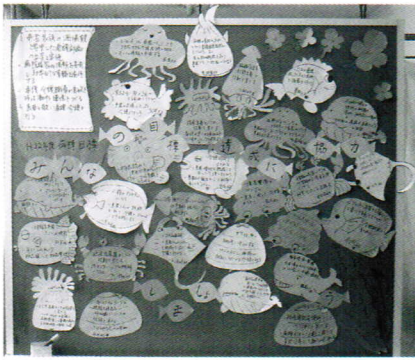
「フィッシュユ！哲学に触れてみて」

看護部長 蒲木 秀美

昨年9月に「フィッシュユ！」

哲学の院外研修があり、職員の伝達講習の中で学び、目新しい内容に大変興味が湧きました。

「フィッシュユ！」哲学の考え方は、アメリカの魚屋が主人公です。この魚屋は、世界一有名な魚屋になろうと決心して、今まさに世界で一番有名な魚屋になりました。客を楽しませるといふことに全神経を使っ



います。店員同士が魚をキャッチボールのように高速で放り投げ（本来なら、魚は投げるものではないですが）せんが）キャッチして客に渡します。又、客が望むならば店員に魚を投げてもらいます。

その魚屋にいるだけで楽しいのです。この魚屋には、ある哲学が4つあります。その①仕事を楽しむ(遊ぶ) その②相手を喜ばす その③関心を向ける (仕事や相手に) その④態度を選ぶ この4つの哲学がその魚屋の飛躍にとって非常に重

要でした。組織全体が活力

ある組織に再生する為には、

組織を構成する人々がイキ

イキ(ピチピチ)と仕事を

楽しむことが重要です。真

の組織改革は、教育、シス

テムなどのハード面の改革

だけでは根づかない。

それらを実践するスタッ

フ一人一人の感情、士気等

のソフト面の改革が必要で

す。誰でもが簡単にできる

方法で組織は再生できます。

良い医療を実践すること

は、働きや

すい環境を

創ることで

あり、それ

が組織の生

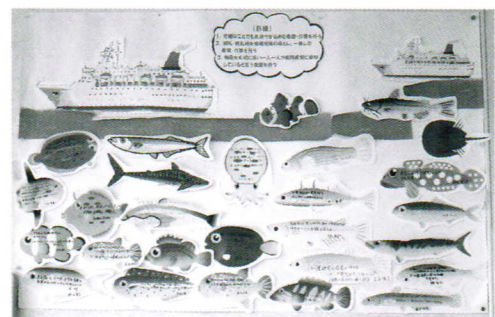
産向上に繋

がります。

その為には

内部顧客満

足(働く私達の満足度の向上が必須です。



各病棟目標ならびに個人目標をチームが一緒に遊び心をもち描いてもらい詰所内に貼ってもらいました。各詰所思い思いのアイデアが広がり、工夫を凝らし見えて「ほっ」とするようになり、楽しい気分になります。是非皆さんご覧になって頂いて感想を頂ければ幸いです。

慈恵医大病院では、5年前から「フィッシュユ！」哲学を導入し、その効果は、内部顧客満足向上、退職率

下がる、新人定着率アップ、職員が忙しなくなった、

仕事を楽しくなった、人間

関係がとてよくなったなど。

そして、おもしろいこと

に応募動機に「フィッシュユ！」があがっていま

した。

私は、看護管理者として

この手法を少し取り入れて

みたいと考え、各師長の賛

同を得て始めてみました。

看護部だけでなく、他部門にも「フィッシュユ！」を伝染していけたらと思っております。

今回の導入は、ごく一部

分でもっともっといゝんな

「フィッシュユ！」が

あります。

興味があ

る方は、是

非とも看護

部に問い合

わせて下さ

い。



春麗の会

平成22年4月7日(水)、春麗の会を開催しました。毎年天気には恵まれ、バラ園緑地にて行っていました。今年には残念ながら天候不良の為、本館4階にて行いました。患者様89名、ご家族8名の方々に参加いただきました。

内容として、サンキュー一座様(ボランティア)がマジック・どじょう掬い・フラダンス・銭太鼓を、カクテル一座様(ボランティア)が花笠踊りを披露して下さいました。

レクリエーション委員会からは「さくら」の合唱を患者様と一緒に楽しく歌いました。マジックでは患者様がとても興味深そうに真剣に見つめておられ、ステッキが花束に変わる時などは、歓声がおこりました。花笠踊りでは、桜に負けない程の華麗な踊りを見せて頂きました。桜をお見せ出来なかったのは非常に残念でしたが、患者様が喜ばれていたのがうれしく思います。



七夕会

平成22年7月9日(金)、七夕会を開催しました。患者様98名、ご家族8名の方々に参加していただきました。

午前の部ではカトリア様(ボランティア)の大正琴、事務部で美空ひばりを午後の部は、看護部長、師長による歌と楽器の演奏と鼓銭会様(ボランティア)による唄や三味線等を披露していただきました。また、午前・午後共にリハビリ



リテーション課の「沖縄旅行」とレクリエーション委員会で唄体操を行いました。午前の部では知っている歌が多く患者様も元氣よく大きな声で歌われていました。午後の部も看護部に一役かっていただき、大変雰囲気盛り上がりしました。「沖縄旅行」では海の中の映像が壁一面に映し出され、患者様から驚きの声があがるなど大変喜んでいただけだと思います。

今回は予定の時間を大幅に越え、皆様にご迷惑をおかけしましたが、これからもたくさんのご参加、ご協力をよろしく願います。

2分間スピーチ

7月

南館1階 馬場 美穂

最近皆様は気分転換にどんな趣味をされていますか。

運動する、映画をみる、旅行に行くとか色々な趣味があると思います。そんな中で私は、海釣りについて話したいと思います。最近のストレス発散は海釣りです。3年前から釣りに目覚め、仕事以外の休日はほぼ海にいます。最初はサビキ釣りにて、イワシ、アジ、サバばかりを近くの人工島で釣ってましたが、それにもあきてくると穴つりでガシラなどを釣ったり、次は投げ釣りでカレイ、キスにはまりました。場所も明石から須磨く淡路まで遠出するようになりました。又釣り堀でタイを釣ってから大きな魚が釣れたくなりました。釣りにたのめは本当においしいです。これからは釣り堀でどんな大きな魚が釣れるか楽しみで、海を見てると色々な船や波

の音、海鳥、ジェットスキー、たこフェリー、海のおいなど色々な物を感じとれる事が出来ます。犬を2匹飼っているのですが、海で散歩したりするのも楽しいです。うちの犬は竿を見ると「ウオウオウオーン」と吠えて、興奮します。

1匹は今15才ですが小さな頃から釣りに行っているのので（はやく釣って）といわんばかりに釣れたイワシなどを生魚で食べます。まるでネコのようにです。釣りから帰ってきたら、クーラーボックスを見て何かほしいとせがんできます。

こんな休日を過ごす中で初めての釣りに行き「こんにちほ」とあいさつをかわすと釣れた魚を見せてくれたりします。接遇の大切さを実感しました。

8月

南館2階 宮地 佐苗

今日は、私の感動した本について話します。

その本のタイトルは、「命の授業」といい、著者は、腰塚勇人さんが書かれています。御存知の方もいらっしゃるかもしれませんが。

著者の腰塚さんは、元中学校の先生でスポーツマン。しかし、スキーで転倒し、四肢麻痺となったが、奇跡的に快復され、学校に戻る際に、「5つの誓い」を書かれました。この5つの誓いをご紹介します。

「5つの誓い」

- ①「口」は：人を励ます言葉や感動の言葉を使うために使おう
 - ②「耳」は：人の言葉を最後まで聴いてあげるために使おう
 - ③「目」は：人の良い所を見取るために使おう
 - ④「手足」は：人を助けるために使おう
 - ⑤「心」は：人の痛みが分かる為に使おう
- 実際に試してみました。具体的には、口・耳・目・手足・心を働かす時には、次のようにイメージするように努めています。

います。

- ・この人の良いところを探そう
- ・励ましやありがとうと言おう
- ・最後まで聞こう
- ・相手の痛みを少しでも分かるようにしよう
- ・手足は、人の為に使おう

まだ数週間ですが、実践するようになって人の良いところが見えてきて効果があったように思います。また、私自身の「人間性を磨く」事になるのかもかもしれません。これからも、この「5つの誓い」を私なりに心がけていくようにしたいと考えています。

9月

薬剤課 中田 靖子

今日は朝の挨拶についてお話したいと思います。

私は土山駅まで電車に乗り、自転車通勤しています。自転車といいますが、よく大変です。ねと言われそうですよね？確かにどしゃぶりの日や強風の日など自転車では大変な日があります。

しかし、私は毎日元気に楽しく通勤しています。それには

ちよつとした秘密があります。

自宅を出る時に家族から子供の頃から変わらさずかけてもらえる言葉があります。「いつてきます」という私に「いつてらっしゃいお早うお帰り」と家族が笑顔で言ってくれます。

最近では4歳の甥っ子も玄関まで走ってきてくれて、みんなのまねをして「おはようおかえり」と言ってくれます。

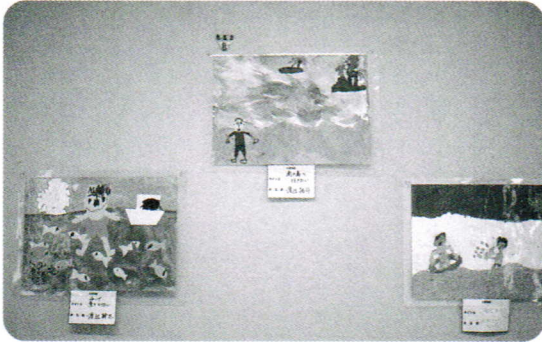
「おはようおかえり」は元気に学校や仕事に行き、けがなどしないで気を付けて早く無事に帰っておいでという思いがこめられています。

土山の駐輪場でも「おはようございます」という私にその方が笑顔で「いつてらっしゃい」と言ってくれ、私も笑顔で「いつてきます」と答えて出発します。どちらも毎日の何気ないやりとりですが、笑顔で元気に挨拶や声かけをしてもらえることで、気持ちよく自転車に乗って行けるのだと思います。私も挨拶はもちろん、それ以外でも日々の何気ないやりとりの中で相手に元気を分けてあげられる人になれたらと思います。

お子様・お孫様作品展
(テーマ夏)開催

環境整備委員会

平成22年7月26日～8月27日まで、患者様、ご家族様および職員のお子様・お孫様による絵画作品展を開催いたしました。参加数は56名で、開催期間中は、患者様だけでなく職員も足を止め、感想を言い合い、童心に返り非常に楽しんでる姿が見受けられました。また、作品の中には玄人顔負けの作品もあり、将来が大変有望なお子様が多数見受けられました。次回は冬頃に開催を予定いたしますので皆様奮ってご参加ください。



ペットのご紹介

一言コメント

ペットの名前

飼い主

お母さんの側が一番安心

甘えん坊の私ニヤーン

エル

加古 末子 (南館1階病棟)



編集後記

今年の夏は記録的な猛暑が続き、各地でゲリラ豪雨も頻発しました。ようやく暑さも一段落してきた様ですが、まだまだ、残暑厳しい季節だと思しますので皆様体調にはくれぐれも気をつけて下さい。

いなみ野病院 概要

診療科目 内科、リハビリテーション科
病床種別 療養病床 290床

(医療保険 1病棟 50床)
介護保険 4病棟 240床

診療報酬上の施設基準

医療保険

- 療養病棟入院基本料 1
- 療養病棟療養環境加算 3
- 脳血管疾患等リハビリテーション(Ⅱ)
- 運動器リハビリテーション(Ⅰ)
- 入院時食事療養(Ⅰ) ・栄養管理実施加算
- 薬剤管理指導料

介護保険

- 病院療養型 I型
- 夜間勤務条件基準 減算型
- 職員の欠員による減算の状況 なし
- ユニットケア体制 対応不可
- 療養環境基準 基準型
- 医師の配置基準 基準
- 栄養管理の評価 栄養ケア・マネジメント体制
- 身体拘束廃止取組の有無 あり
- 特定診療費項目 薬剤管理指導
- リハビリテーション提供体制

理学療法Ⅰ・作業療法・言語聴覚療法・その他